



社会福祉法人 恩賜財団

5月号

愛知県同胞援護会だより

第226号

平成19年5月15日発行



画：高井 正子さん（特別養護老人ホーム春緑苑利用者）

目次

春日井・豊田グループ.....P.2	とよた苑.....P.9~11
春緑苑.....P.3~5	若草苑.....P.12
第2春緑苑.....P.6~7	サンホーム豊田.....P.13
春日苑.....P.8	春日井・豊田グループ.....P.14~16

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
 URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
 e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

こんなサービス やっています!

～ヘルパー
ステーション編～

ヘルパーステーションでは、高齢者・障害者の方のご自宅に訪問して、家事や介護などのサービスを行っています。

当法人には、左記の3つの事業所があります。

- 春緑苑ヘルパーステーション
- 第2春緑苑ヘルパーステーション
- とよた苑ヘルパーステーション

どんな人が利用できるの？

介護保険制度の要介護、要支援判定が出た方

障害者自立支援法の障害程度区分をお持ちの方

より良いサービスを提供するために

春緑苑

春緑苑は、56名の個性豊かなヘルパーにより、利用者さんのご要望に応えられるヘルパーの派遣に努めております。男性のヘルパーもいるので、力が必要なケースなどにも対応できます。

最近では特に障害者の利用者さんが増え、ケアの幅も広がっています。また、多くのヘルパーをまとめるために、月1回勉強会を開催し、ヘルパーの質の向上や交流を図っています。



▲料理教室やコミュニケーション技法など、様々な内容の勉強会を行います



利用者さんとの交流を図るために、2ヶ月に1回、「ヘルパーだより」を発行しています。先日は、

尿漏れや頻尿を防ぐ「骨盤底筋体操」について掲載したところ、利用者さんから「やってみたよ!」との声をいただきました。

▼こんな方にヘルパーだよりが役に立つことなどを掲載



▲福祉団体の分野にも積極的に発信し、様々な利用者さんに対応します

第2春緑苑

介護や家事を提供するだけでなく、利用者さんとのコミュニケーションを図り、精神的ケアにも心がけています。また、使っていない炊飯器を利用して、寒い日に時間があったても温かい食事を提供できる工夫をするなど、少しでも利用者さんが暮らしやすくなる工

大をしています。



▲利用者さんと一緒に調理、会話をしながら、一緒に作ると楽しく作ることができ、機能回復訓練にもなります

とよた苑

毎月、ミーティングを行い、活動内容についての振り返りや意見交換をしています。また、利用者さんの誕生日には、手作りのプレゼントをお渡しして、心の通ったサービスを提供するよう努めます。



▲古布で作ったお人形や花束など、お金がかけずに利用者さんへの思いを込めて作ったプレゼント。大切に持っておいでくださる利用者さん多いんですよ

利用者さんが住み慣れた家で永く快適に生活できるように、きめ細かなサービスを心がけています。

春緑苑

保護者会総会のご報告

4月28日(土)、春緑苑保護者会総会が委任状提出を含む102家族の出席を得て、開催されました。

高田保護者会長、田中施設長のあいさつ後、会長が議長となり、審議が行われました。

第1号議案 平成18年度事業報告、第2号議案 平成18年度決算報告、第3号議案 平成19年度事業計画、第4号議案 平成19年度



▲保護者活動の報告をさせていただきました

▲茶話会では、世話に花が咲きました



予算について審議され、異議無く可決承認されました。

今年には役員が2年間の任期満了の時期にあたり、第5号議案 役員改選も議案にありましたが、現役員の継続ということで承認され、総会は滞りなく終了しました。

また、総会終了後、茶話会が行われました。ご家族、利用者さんとともに、昔話に花を咲かせ、日ごろの利用者さんやご家族の思い、希望など貴重なお話を聞くことができました。

華やかな花まつり

4月20日(金)、4月の月例祭に合わせ、お釈迦様の誕生を祝う花まつりを行いました。

ケアハウスの利用者さんのご協力ですばらしい花で飾りつけられた花御堂の中のお釈迦様に甘茶をかけ、誕生を祝いました。また、菜の花やチューリップ、山吹など花器に生けられた様々な春の花で食堂はいっぱいになり、「とつてもきれいだわ。」と利用者さんの顔も花に負けないくらいきれいな笑顔を見せてくれました。

貴重な一票投じました

4月4日(水) 愛知県議会議員選挙、4月18日(水) 春日井市議会議員選挙の不在者投票を実施しました。



▶清き一票を投じます

▲甘茶をかけ、お祝い



●5・6月の行事予定

- 5月21日(月) 月例祭
- 5月26日(土) 感謝の集い
- 5月30日(水) 誕生会



地域包括支援センター

今後の介護予防教室の予定

「腰の痛みと膝の痛み」

【日時】 5月29日(火)

15時～16時30分

【講師】 徳洲会総合病院 副院長
整形外科医師
前田 徹氏

【会場】 東部市民センター
第2集会室

【定員】 45名
(定員になり次第申込み
締め切りになります)

【参加費】 無料

【申し込み先】

電話 (0568)88-8303

FAX (0568)88-7938

メール chikihokatsu@douen.or.jp

担当 太田、加藤、水野、寺井



デイサービス

認知型後援会ソアラの会
役員会・総会のご報告

4月16日(月)に認知型後援会及びソアラの会の役員会、4月30日(月)に認知型後援会及びソアラの会の総会が開催されました。それぞれ平成18年度事業報告及び決算報告、平成19年度事業計画及び予算案、役員改選について審議し、異議なく可決承認されました。

〈認知型後援会新役員〉

会長 金田 和子
副会長 松崎 廣幸
幹事 高柳 史子
岩本 朱美
荒木 忠夫

顧問 春緑苑デイサービス
センター所長
田中 亨

書記

春緑苑デイサービス
センター介護士
川部チエ子

〈ソアラの会新役員〉

会長 清水佐紀子
副会長 二宅佐喜子
書記 永田千恵子
遠山千恵子
辻村由美子
塚本千代子
会計監査 春緑苑デイサービス
センター所長
田中 亨

グループホーム

大正琴コンサート鑑賞

4月1日(日)、春日井市民会館で開催された「大正琴あらはれ会」主催の大正琴コンサートに招待され、利用者さん18名全員で行った。



▲広いコンサート会場にはたくさんの観客が

てきました。会場では、大正琴の演奏に合わせて口ずさむ方、手拍子をつなぐ方など、皆さんそれぞれ楽しんでいました。利用者さんは、一曲演奏が終了すると次の曲まで拍手を続けて、とても感動されていました。帰りには、花苗のプレゼントもあり、プレゼントされた花苗は、グループホームの玄関に飾り大切に育てています。

福祉用具貸与事業所

入浴用車いす

(シャワーキャリー)

で安楽入浴

入浴用車いすを使うと、居室から浴室の中まで移動でき、そのまま座った状態で身体を洗うことができます。また、車いすを使うのは、お年寄りが楽な姿勢をとれるだけでなく、洗い場での介護の負担をやらせてくれます。機能面では、①背中が洗いやすい背もたれの動くタイプ、②移乗に便利な肘掛けがとれたり、はね上げたり



できるタイプ、③高さが調整できるタイプなどがあります。また、脱衣室から浴室までは、シャワーいすや車いすに乗ったままでも楽に移動ができるよう、段差がないのが理想的です。お気軽にご相談ください。

ヘルパーステーション

利用者さんと直接関わって

ヘルパーは、利用者さんと一対一の対応です。嬉しいこと辛いことと悲しいことすべて直接に感じ、体験します。それだけ責任があり、やりがいもあるということ。元氣になっていく利用者さんを見て嬉しい時もあれば、只合が悪くなり落ち込むこともあり。そんな時、支えてくれるのも利用者さんとの会話や笑顔です。お世話しているつもりが、いつの間にか多くのことを教わっていることもあり、日々学びながらよりよいサービスを目指しています。

シヨートステイ

よりよい時間

シヨートステイでは、利用中少しでも楽しい時間を過ごしていただけるように、ティータム、レクリエーションの時間を設けております。

ティータムには利用者さんの若い時の笑い話や辛かった時代の話などを聞きながら、ゆっくりとよりよい時間を大切に過ごしています。利用者さんから「楽しかった」という言葉をいただけるような時間づくりを職員全員で行っています。



▲利用者さんとなりで様々なお話を伺うことができます

居宅介護支援事業所

畑仕事で心身ともに健康!

春日井市廻間町にお住いのAさんは畑で倒れられ一命を取り戻されましたが、右片麻痺と言語に障害が残りました。

訪問入浴サービス

おひとり夫婦

いつも入浴サービスを利用していただいているKさんは奥様とともに仲良しです。

入浴サービスで訪問すると、いつもお一人で迎えてくれ、仲むつまじく「私たちは親の紹介で知り合い、初めてのデートの日は、映画を観に行った後、一つ先の駅まで話をしながら歩いて帰ったなあ。」などといろいろな思い出話をしてくださいます。とてもなつかしうに、少し照れながらお話される姿にこちらもとても温かくなりました。

息子さんからの相談で、デイサービス、ヘルパーのご利用をはじめ、外に出かける回数が増えていきました。そこで、Aさんの畑作業がしたいという思いを実現するために電動車を購入。今では畑に行き、土に座って種をまいたり、町内の人の協力を得て植え付けをしたりして野菜を育てられるまでになりました。

また、家では、自作のじゃがいも、にんじん、たまねぎを使って、ヘルパーと一緒にカレーなどを作られます。食も充実し、心身共に健康で自立した生活を継続できるよう、今後とも支援させていただきます。

ケアハウス春縁苑

花まつり

御堂の屋根に紙を貼り、下座敷も皆さんの手で、行いました



お花をさす皆さんの真剣な表情次々と美しく活けられていきます



色鮮やかな花々に飾られた御堂に甘茶をかけ、お参りをします

この指とまれ!企画



希望者を募って出かけました。その感想をご紹介します。



【その1】サガミへ行ったよ!

「割引券で安くなるから、ついつい欲張って豪華な物を頼んだけど、食べ切れなくてもったいなかったあ。おいしかったけどね。」

【その2】春日井市図書館へ行ってきたよ

「すごく広くてきれいだった。10冊も借りられるっていうからたくさん借りてきた!」、「広い!カウンターが2つもあるから迷ってしまったよ。」

●5・6月の行事予定

- 5月26日(土) 開設記念祭
- 5月30日(水) 誕生会
- 6月上旬 この指とまれ企画
- 6月17日(日) 愛峰一吟会にて発表
- 6月中旬 茶話会

第2春緑苑

個別外出 No.5

地域の桜祭りへ参加

3月31日(土)、近くの工子製紙様の桜祭りに利用者さん5名、職員5名で参加しました。

まだ桜は満開ではありませんでしたが、大変なごわいで、利用者さんの皆さんは人の多さにびっくりしていました。

桜祭りでは、普段あまり接することのない地域の子どもたちに「おいで、おはあちゃんですよ。」と利用者さんの方から話しかけられたり、「桜は本当にいつまで見ているとあきないものですね。」とおっしゃったりされていました。また、桜を眺めながらお団子を食べられ、利用者の皆さんは参加している中で、笑顔絶やしませんでした。



▲とてもきれいな桜並木

保護者会総会開催

4月21日(土)、平成19年度保護者会総会を開催しました。

総会では、後藤保護者会会長が議長となり、委任状を含め85家族の同意を得て総会が成立していることを確認し、第1号議案から第4号議案までの審議が行われました。

第1号議案 平成18年度事業報告、第2号議案 平成18年度決算報告、第3号議案 平成19年度事業計画案、第4号議案 平成19年度予算案について審議の結果、異議なく承認されました。

その後の質疑応答では、保護者

大切な一票を

4月4日(水)は愛知県議会議員の不在者投票を、4月20日(金)には春日井市議会議員の不在者投票を行いました。両日とも、利用者の皆さんは新聞の候補者の記事に見入って、どの候補者に大事な一票を入れようか随分思案されておられました。4日、20日ともに98名の利用者さん全員が無事投票を済ませました。



▶投票前の施設員あいさつ

▲大切な1票を人ひとりで自分で投票

の皆様が日々感じておられるご意見を多く寄せていただくことができました。これらの貴重なご意見を参考により良い接遇に反映させてまいります。

ご家族・利用者さん・職員による合同茶話会開催

手作りのおやつを作ってご家族を迎えたり、ご家族を交えて自己紹介をしたり、それぞれユニットごとに趣向を凝らして、茶話会を行いました。

普段は二者でゆっくりとお話をする機会が少ないですが、今回は利用者さんを囲み、ご家族から利



▲お茶を飲みながら、話がはずみます

5・6月の行事予定

- 5月16日(月) 野外食
- 5月28日(月) 誕生会
- 5月29日(火) 理美容
- 6月2日(土) 家族ボランティア

新任職員紹介(5月1日付)

特養



介護士 英知 新美

デイサービス

介護士 土井 淑江

デイサービス

デイルームで シャル・ウィ・ダンス?

4月21日(土)、土佐ダンス倶楽部「あ・そしある」のメンバー7名の方による社交ダンスの慰問がありました。

ルンバやサンバのラテンダンス、ワルツやタンゴのモダンダンスなどを披露していただきました。デイルームに情熱的なリズムが溢れ、そしてゴージラスな雰囲気になりました。

利用者さんも、若かりし頃通ったダンスホールを思い出されたの



▲皆さん、青春時代を思い出し、楽しそうに踊られました



▲「デイフロア」で「フランクフルト」に



が、「体験タイム」には、積極的にダンスに参加され、軽やかにステップを踏み、うきうき気分の素敵なひとときを過ごされました。

地域包括支援センター

6月の福祉講座のご案内

「足指・爪のケア」～足は体の土台です～

【日時】 6月12日(火) 14時～15時30分

【講師】 名古屋徳洲会総合病院

皮膚科医長 小林 桂子

【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター

【定員】 45名 (定員になり次第申し込み締め切りとなります。)

【参加費】 無料

【申し込み先】 電話 (0568)56-9166 担当 山中、青山、多治見、河南



ワーカー艦隊

パンの販売スタート!

地域の皆様に支えられ、いよいよ4月20日(金)からパン屋がオープンしました。アンパンやクリームパン、メロンパンなどの定番商品ははじめ、ピンツエ(オレンジピールを練り込んだパン)、やクリームチーズパイ、ハイジの白パン、もちっこチーズなどの目新しい商品まで色々取り揃えています。

20日は、午後2時にオープンの予定でしたが、オープン前から行列ができ、約1時間ではほぼ完売と大盛況でした。

行列もできました!



▲おいしいパンを販売。笑顔でやりとり

パンは、毎週月・水・金曜日の午後1時30分から、ワーカー艦隊内のパンコーナーで販売しています。メニューは日替わりで、約20種類をご用意しています。職人のアレンジパンも加えていく予定です。ぜひ食べ比べをしてみてください。

現在の売れ筋商品は、クリームチーズパイ、スイートポテト、クロワッサンです。一度お試し下さい。皆様のお越しをお待ちしております。



春日苑

今日は、普段なかなか紹介できない春日苑での様々なできごとについてご紹介します。



▲靴の展示会
春緑苑で開催された展示会へ靴を見に行きました。いっぱいあって、どれにしよう！



▲図書館へGO！
1ヶ月に2回ほど、読みあみの練習をするために図書館へ行きます。



▲リズム体操
毎月第3金曜日に、伊勢先生と一緒に体を動かしています。

春日苑！メモリーズ



▲誕生者外出の行き先は…？
明治村の女校なす、セントグラスの前で記念撮影。昭和村には動物がいっぱいやきさんに揚げ物つものエッセをあげてみました。



▲中ロ×ヤクルト戦
ナゴヤドームで野球観戦！思いっきり応援しちやいました。



▲誕生者外出
毎月、誕生日の利用者さんが自分の好きなところへ出かけしています。

細かい作業もお手のもの！ 組紐教室

組紐教室は毎月1回講師の先生のご指導のもと活動しています。作品はストラップやミサンガなど利用者さんが作りたい物を好きな色の糸を組み合わせて作っています。1本の紐を作るのには、とても時間がかかりますが、皆さん活動日を毎回とても楽しみにされており、活動中は真剣な表情で頑張っておられます。難しいからこそやりがいもあるようで、完成後には出来た作品を苑内中の人に見せて回るほど嬉しいようです。



▲足を使って組紐作り！

●5・6月の行事予定

- 5月26日(土) 感謝の集い
- 6月14日(木) レクの日
- 6月27日(木) 利用者懇談会

障害者生活支援センターだより 4月からの新体制

春日井市の相談支援事業は、平成19年4月から主として身体・知的・精神・障害児のそれぞれの専門性を活かし、4つの障害者生活支援センターになりました。これからも、春日苑障害者生活支援センターでは、主として身体障害者の方の生活がより良いものになるよう、精一杯努力してまいります。

〔新支援センター〕

- ・知的障害・障害者生活支援センター かがすがい (0568) 8716401
- ・精神障害・障害者生活支援センター JHN がある (0568) 3213658
- ・障害児・障害者生活支援センター あつとわん (0568) 9115557

◎新任職員の紹介

4月から支援センターで働くことになりました、住岡亜美と申します。これからは、皆様方とともに色々な問題を受けながら解決していきますので、今後ともよろしくお願いたします。

【お問い合わせ】

春日苑障害者生活支援センター
Eメール：kasugasen@mc.cwv.ne.jp
(0568) 8817637
担当 渡辺・住岡まで

とよた苑

平成19年度 とよた苑家族会総会



▲すべての議案が可決され無事終了いたしました

4月14日(土)、とよた苑家族会総会が委任状提出を含む92家族の出席を得て行われました。

総会では、西山家放会会長、浅井施設長のあいさつの後、平成18年度の事業報告、決算報告、平成19年度の事業計画、予算について審議され、その結果異議なく可決承認され、総会は滞りなく終了いたしました。

青空の下での詩吟クラブ



▲皆さん真剣です

詩吟クラブを発足して8ヶ月過ぎました。今年度から活動回数を月2回に増やし、多くの利用者さんが参加され、浅井由風先生の指導のもと楽しまれています。

4月19日(木)はとても天気がよく暖かかったので、初めて屋外で実施しました。雲ひとつない青空の下で、どの利用者さんも気持ちよさそうに入きな声で詩を披露しています。

今後とも屋外での活動を続けていく予定です”

利用者作品展



◆習字クラブ◆



◆生花クラブ◆

居宅介護支援事業所

春は気力もアップ

毎日シルバーカーを押して家の周囲を散歩されるTさん。

冬は寒いから1日1回と決めていました。春、暖かな日さしが戻ると、散歩も1日2回に。ご自分で考えて行動される原点には、春の息吹や季節を味わう心がしっかりと根付いておられるのでしょうか。

Tさんと同じ季節を、関わる者が一緒に味わい一緒に楽しむことでTさんの気力を維持できるよう、ケアプラン作成の際も心がけていきます。

地域包括支援センター

手作り小物入れ



一人暮らしの方が、自分の生きがいや、趣味として作られた作品です。手先を使うことで脳にとっても良い刺激になるそうです。

いつまでもお元気で頑張り続けてください。

ヘルパーズステーション

笑顔の大切さ

昨年度の反省会をする中で、改めて笑顔の大切さを感じましたという意見ができました。

通院介助で利用者さんに付き添っていたところ、病院の職員の方に、「ヘルパーさん、いつもニコニコした笑顔がとてもいいですね。」と声をかけられたとのこと。ヘルパーの笑顔が利用者さんだけではなく周囲の方々にも良い印象を持ってもらえているということに初めて気付き、今後この笑顔を忘れずに仕事をしていきたいと心新たにしました。

福祉用具貸与専属職

新任職員「初めまして」

福祉用具専門相談員 吉田健一

今年の3月に専門学校を卒業し、この春から新しく福祉用具貸与事業所に配属になりました。福祉の仕事には初めて就職したので分からないことだらけですが、先輩職員の皆様に教えていただきながら日々精進しております。

利用者の皆様から「ありがとう。」と言っていただけのような福祉用具の提案ができるように努力していきますので、よろしくお願い致します。

ケアハウス豊田

春を食べたよ!!



「ソレにつくしがあつたよ」「匂をつけて取ってね」

暖かい日の午後、14名の利用者

さんと野草摘みに出かけました。つくし、ヨモギ、ふきのとう、カンゾウ、タンポポなど、「兄つきたよ。そこにもある

屋根まで飛ばそ

2月の末に、拾い集めた、むくろじ(無患子)の実を使ってシヤボン玉作りにも挑戦しました。むくろじの果皮には、サポニンが含まれており、昔は右けんの代用とされて

いました。また、種子は羽根つきの、羽根の玉に使われ、身近な所にそんな



▶屋根より高く飛ばそう

よ。」と声をかけ合って探し、見つけた後は十手を滑り落ちそうになりながら降りていって一本一本、丁寧に摘み取られました。皆さんで協力し、その日は買い物袋いっぱい

の野草を持ち帰りました。その野草はまず、次の日の昼食の一品に野草の天から(かき揚げ)として提供しました。揚げたての天からは、衣もカラツとして野草の一種独特なアウもなく、「もつと食べたいくらい。」、「春を食べられて幸せです。」と、とても喜ばれました。

また、後日、よもぎもち作りも行い、おやつ

の時間にあんもち、きなこもちで召し上がっていただき存在があったこと



◀うまく飛ばせるかな??

「本当にシヤボン玉ができるかな。」と不安と楽しみを胸に、まずは、すり鉢で細かく砕き、水で溶かして石けん水を作り、さっそく飛ばしてみること。すると「できた!!」できた。」「飛んだよ」と小さいながらも次々にシヤボン玉



▶6種類の野草を使って天ぷら、草もちを作ります(1/4)~

◀おいしそうな色だね

きました。「よもぎの味がしつかりでて風味もあるね。」と大好評。中には、一人で6個も召し上がる程、手がとまらなかつたようでした。「春よこちそうさま。」



を飛ばすことができました。昔はこれを使って服も洗ったわ。」「へえー初めて知った。」と世代の違いで、利用者さんも、会話がはずんでいました。



とよた苑デイサービス

松平銭太鼓慰問

4月14日(火)に松平銭太鼓の方々が慰問に来苑されました。

水道管を使用した特徴ある銭太鼓の奏でる音の数々に、利用者さんも熱心に目を傾けていらつしやいました。また、利用者さんの中には地元が松平の方も多く、なじみのある面々に笑顔と声援を送っていらつしやいました。

慰問を楽しみにしていらつしやる利用者さんはとても多く、普段とは違う表情を見せてくださいます。これからもデイサービスに来る楽しみの一つにしていただきたいと思います。



▲皆さん熱心に聴いています



▲お見事な 体感です!

とよた苑訪問入浴

ホースの大切さ

訪問入浴においてホースはとても大切です。ホースには給水・給湯・排水の3つの役割があります。①給水ホースで水を申の貯水タンクに送る、②車内の給湯器で湯を沸かし浴槽に給湯ホースで湯を送る、③使った湯を浴槽から排水ホースで排水溝へ流す。どの時もホースが必要です。

ホースに破損があると入浴も実施できなくなるので、事前の点検を欠かさず行い、実施中に少しでも異常があれば気づくように注意しています。

東山デイサービス

楽しいトークで魅了

4月9日(月)名古屋、大阪などで活躍しているプロのR&Bシンガー、TUTT1026さんが来所され、楽しいひとときを過ごしました。

はじめは、アフロヘアとジーンズ姿を見て、目を丸くする利用者さんもありましたが、明るい笑顔と優しい口調で話をするTUTT1026さんにどんどん引き込まれていきました。

シンガーになった経緯や現在の活動などの話の後、「上を向いて歩こう」、「大きな古時計」を一緒に歌って、たいへんな盛り上がり



▲握手してもらってうれしい!

足浴に大満足



▲気持ちいいな~!

「体がボカボカしてくる。」足浴を行った利用者さんから、こんな感想をよく聞きます。

気泡と振動で足をマッサージすることで疲労の回復や血行の促進、筋肉の疲れを取ったり、コリをほぐすなどの効果が得られるようです。実際、浮腫の症状が改善された方もいました。

「足浴した日の夜は、よく眠れるよ。」と利用者さんから大好評です。

となりました。

最後に「また来てね。」と名残を惜しんでいる利用者さんが、たくさんいましたので、ぜひともまた来ていただきたいです。

養護若草苑

足を丈夫に元気に歩こう

「今日は緑化センターまで散歩に出かけます。」職員の声かけに19名の利用者さんが大喜びで集まりました。というのも、冬から3月までは寒さや風邪の流行のため苑内でのウォーキングが主体で、なかなか外出ができませんでした。4月の終わりになって風邪をひいている利用者さんも落ちつき、やっと看護師から散歩のOKがでたのです。散歩に出かけた利用者さんは「久しぶりに歩いたら足が痛い。」「なんだか足が弱くなったみたい。」「いい汗かいたなあ。」「なごい満ち顔。」

これからの季節、できる限り散歩に出かけ、足腰を丈夫にしてい



▶あと少しで緑化センターだよ

▶見事な藤の木の下で一休み

つまでも元気に利用者さんが生活できるように援助していきます。

私の趣味シリーズ No.3

指先使って脳を使おう

今月は滝木なつさん77歳をご紹介します。



▲皆さんでつなげます。アをさがりが楽しみだら

▲指先使って、私の脳は20代!

滝木さんはお話

もユーモアたっぷり。新しいことにも、とても興味を示す方です。

自分で「認知症になっちゃったらたらいでねー。しっかりしたらんといかん。」と千羽鶴を折られます。「指先を使うといいですね。リハビリ、リハビリ」と一羽一羽折っていきます。今回は10日程で千羽折りあげました。つなげる時は他の利用者さんと仲良く行い、見事な仕上がりになりました。



若草苑デイサービス

おいしくできた！お団子作り

4月25日(水)・26日(木)の2日間、当センターにて利用者の皆さんと白玉粉と豆腐を混ぜてお団子を作りまし



た。皆さん昔取った杵柄か、手際よく作業を行っていらつしゃいました。

種まきから1ヶ月!



▲早く大きくなーわ

当センターの正面玄関には1ヶ月前に、利用者の皆さんで種まきをしたプランターがあります。利用者の皆さんが、毎日本水やり

今は料理をされている方から「昔を思い出しますね。」「おいしくできるかしら。」「食べるのが楽しみですわあ。」といった声がかかれ、皆さんで上がったお団子にきな粉や黒胡麻をふりかけ、おいしく召し上がりました。



これからも、皆さんが楽しめるおやつ作りを考えていきます。

をし、すくすくと育った「ひまわり」「百日草」「マリーゴールド」などの花をみて、「早く大きくなるのいいね。」「どんな花が咲くのかなあ。」と興味津々。皆さんの願い通りきれいな花がさいてくれるといいですね。



▶皆さんワイワイ種まきをしました

サンホーム豊田

新日本フィルの演奏で 心豊かに



▲新日本フィルの皆さんによる華麗な演奏

4月7日(土)、保護者会主催の「新日本フィルハーモニー交響楽団の楽員による室内楽コンサート」が、サンホーム豊田の多目的ホールで行われました。

新日本フィル首席奏者の重松希巳絵さんをはじめとする5名が奏でる、美しい響きとユーモアあふれるトークに、利用者さん・保護者の皆様も感動。笑い声と感嘆の

イエローシート贈呈式に出席

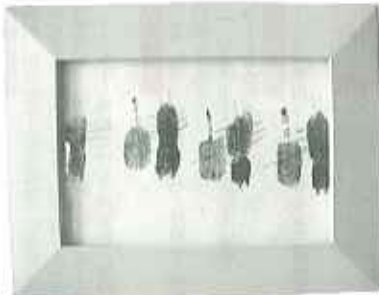
今年も「イオン幸せの黄色いシートキャンペーン」でサンホーム豊田の活動に賛同していただいた地域の皆様のご好意により還元された代金で、希望した掃除機・ウエストポーチなどをいただきました。ありがとうございます。

※このキャンペーンは、毎月ジャスコで買い物をするのと発行されるイエローシートを、レジの近くに置いてあるサンホーム豊田の箱に入れていただくと、その金額の1%がサンホーム豊田に還元されるものです。

ため息が会場のあちらこちらから聞こえてきました。演奏曲は、モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」に始まり、宮崎駿アニメメドレー、懐かしのメロデーと進行し、アンコールではドラえもんテーマ曲まで飛び出す飽きない内容で、約1時間があっという間に過ぎていきました。今後、保護者の皆様のご協力を得たこのような企画を、積極的に進めていきたいと考えております。

利用者作品展

今月は、利用者の成河寛史さんがいつも描いてくれる作品です。写真のものは、紙すき班が牛乳パックをすいて作ったハガキ大の紙に描かれた作品ですが、サンホーム豊田の2階には、壁面にこれと同じ絵が描かれており、ちょっと驚きます。



▲成河寛史さん作「オーケストラ」



▲高橋ジャスコが長さんから贈呈していただきました

生活介護事業

お楽しみ外出でのひとコマ

◀大人バフェをへろり!



▲キャッツカフェの楽しいひととき

生活介護では、毎月1回、2時間ほどのグループ外出を楽しんでいただいています。4月は、鞍ヶ池公園・釣堀・ジャスコ・キャッツカフェに行っていました。以降はその際の帰りの車中での会話です。

Aさん「今日は楽しかったね!」
Bさん「本当?次はロブスターを食へ行こうよ。俺がおごるぜ!」
皆さん「行きたい!」「行く!」
職員「ねえ、ロブスターっていくら知ってる?」
Bさん「知ってるよ。5円に決まってるじゃん。」とにっこりVサイン。

楽しかった外出がより一層和やかに終わったひとコマでした。

ありがとう！ ボランティアさん

今回は春緑苑デイサービスで毎月、第1・3月曜日の2回、詩吟教室の先生をしてくださっている水野範風様を紹介します。



▲いつもたくさんご利用者さんが参加する詩吟教室

水野様が、詩吟の先生として来られてもう6年以上も経ちます。長く続けてこられた秘訣についてうかがうと、「（先生お一人ではなく）職員と一緒にって詩吟教室を行ってきたことと利用者の皆さんの大きな声に元気をもらって



▲優しく丁寧に指導してくださる水野先生

ることが6年以上も続けてこられた理由です。」とお話してくださいました。

先生の丁寧な詩吟の指導は利用者の皆さんにも好評です。「声を出すことは健康の秘訣」と、この日も先生の声に負けない大きな声で斉唱され、皆さん楽しまれました。



▲皆さんのそばを順番にまわりながら直接指導



看護の知恵袋 Vol.2

メタボリックシンドロームに注意を!!

若草苑デイサービスセンター

看護部 斎藤 敏子

現在、メタボリックシンドロームで注目されているメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）について取り上げます。

1 メタボリックシンドロームとは

お腹がぼっこりとなる内臓脂肪肥満による「糖尿病」、「高血圧」、「高脂血症」といった危険因子を併せ持った状態をいいます。



2 どのような方が危険なの？

血圧・血糖値などの結果、肥満・高脂血症などの病気には当てはまらないけれど、軽い異常がいくつもあつた方が危険なものです。複数なることで、お互いに影響しあい、動脈硬化の危険性が高まります。

3 具体的な基準は？（肥満チェック）

チェック1 腹囲（おへその高さではかる）が、
男性：85cm以上
女性：90cm以上
該当する方はチェック2へ

チェック2 ① 中性脂肪値が、150mg/dl以上または、HDL値40mg/dl未満
② 最高血圧130mmHg以上または最高血圧85mmHg以上
③ 空腹時血糖110mg/dl以上
このうち、2つ以上あてはまる項目がある。

あなたは、メタボリックシンドロームです。

運動・食事・休息をバランスよくとり、健康に気をつけ元気に過ごしましょう。



お花見 ～うららかな春の日に～



春日苑



▲焼きそばや田楽などを焼き立て提供。外での食事はにぎやか!

春緑苑



▲桜の下でおいしい会食

▲利用者さんのお家訪が、見事な桜の景観を披露

4月、暖かなお花見の季節になりました。各施設でも、お花見会として野外食を行ったり、近所の桜の名所へ出かけたりして、美しい桜の景色を楽しみました。

ケアハウス豊田



▲水辺公園へ出かけて見事な桜の木だね

第2春緑苑



▲落合公園へユニット外出。たくさんの方に見守り笑顔

若草苑 デイサービス



▶古い室とピンクの桜のコントラストが美しい!

サンホーム豊田



▲晴天に恵まれた鞍ヶ池公園にて

編集後記

天気の良い日にふと顔を上げると新緑がまぶしいほどに輝いています。こんな日はぜひ外に出て新鮮な空気を全身に浴びたいですね。そして日々の疲れを自然の力でいやされてはいかがでしょうか。

今年は例年になく暖かき。その油断からか春になって体調を崩してしまう人が多いと聞きます。健康管理には十分に気をつけたいものです。

この広報紙に掲載した個人情報(ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています)